

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森由幸
 幹事 足立一郎
 広報会報委員長 樫尾富二

No. 38

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パネルシー

本日の例会

第1413回 平成24年6月26日(火)
最終夜間例会 午後6時 松楓閣

先週の例会

第1412回 平成24年6月12日(火) 雨
樹木医カシナガ消防団 RCC 活動報告
友愛の日

◆我等の生業

◆ゲスト紹介 樹木医カシナガ消防団 RCC 隊員
 川島 大次 様

◆出席報告

| | | | |
|-----|--------------|----|--------|
| 会員 | 41 (36) 名 | 出席 | 28名 |
| 出席率 | 77.78% | | |
| 前々回 | 5/29 (修正出席率) | | 94.29% |

足立幹事報告

- 1) 本日例会終了後 臨時総会を行いますのでそのままお残り下さい。その後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は4F 楓の間へお集まり下さい
- 2) 次回例会は26日で午後6時より「松楓閣」で行います。19日は休会です

池森会長挨拶

今日は今期最後のホームグラウンドでの例会です。この一年間、至らぬ会務運営でしたが皆様にはご協力を下さりましてありがとうございました。

さて、先週、松前ガバナー主催の「地区役員及び会長幹事懇談会」が開催されましたので参加して参りました。今期は、松前ガバナーが会員増強を主目標の一つに据えられ、地区会員5,000名達成を掲げられていました。しかしながら、昨今の社会情勢の影響もあって、その目標達成が微妙な状況であるとの報告でした。

そこで、今期も終了に向かっていきますので、忌憚のない私見を申し上げたいと思います。国際ロータリーは本部をアメリカ合衆国に置き、今期の会長はインドの方です。この両方の国では、未だに人口が伸び続けていることは皆さんご存知のことと思います。翻って我が国では、今年新成人になられた方々の数は約122万人で、その数字は戦後における最低となりました。これは、戦後

最高の新成人数を記録した昭和45年の約246万人の半分を割っています。今迄も、機会ある毎に我が国の人口動態についてお話を差し上げていると思います。未だに人口が伸び続けている国という環境で生活されていらっしゃる方々のお考え方を実行するには、我が国の現状は根本的かつ基礎的な状況の違いがあると言うことを認め、そろそろ我が国のロータリーは会員増強について「数」を主軸におく基本方針を見直す時期に来ているのではないのでしょうか。これは、決して敗北主義ではありません。逆に、進化ではないかと思えます。「環境に適応したもののみが生き残る」と言うのはダーウィンの有名な進化論の骨子です。

皆さん、いかが思われますでしょうか？

◆樹木医カシナガ消防団 RCC 活動報告

カシナガ消防団 愛知県樹木医会 川島 大次様



まず、はじめに名古屋千種ロータリークラブの皆さんにはカシナガ消防団の活動にご理解と多大なるご協力をいただき、ありがとうございます。

本日は平成23年度の活動の中で特に成果が感じられた、知多市大興禅寺社叢での防除作業について報告したいと思います。

この大興禅寺は市街化の進む知多半島の中央部にあり、この地区はまだ農地が多く残る場所です。社叢は、コナラ、クヌギなどの落葉樹とツブラジイ、タブなどの照葉樹の混交林で、ボランティアにより、森の手入れが昔から行われており、いわゆる里山林である。ここで2008年ブナ科樹木萎凋病(以下ナラ枯れ)の被害が確認されました。社叢は樹齢50年~100年の大径木の森であり、景観価値が高く、これは長年地元ボランティアが森の手入れを続けてきた結果であります。ナラ枯れの被害によりこの森が消滅するのは長年の森の手入れが無

に帰ることになってしまうので是非とも被害をくい止め、加えて県内を北から南へ拡大傾向にあるナラ枯れを今後知多半島南部へ拡大させないためにも、現在発生の南の最前線であるこの場所で防除作業を行うことは重要でありました。

2009年までに16本、2010年には20本がナラ枯れにより枯死しました。被害がこの森でも拡大していきました。2011年の防除作業は、この枯死木の処理から始まりました。伐採した木を薬剤（NCS剤）で、くん蒸し、樹体内のカシナガキクイムシ（以下カシナガ）を殺虫します。5月下旬ころ健全木や軽度被害木に病原菌ラファエセラ菌の繁殖を抑えるための殺菌剤を樹幹注入しました。これにより樹木の通導組織が守られ、枯死を防ぎ、カシナガのエサとなるラファエセラ菌他、樹体内の菌類が繁殖しないので、カシナガは生育できなくなり、次世代の発生も防ぐことが出来ます。これと合わせて、殺菌剤を樹幹注入した木（以下おとり木：殺菌剤を注入したことによりナラ枯れに対して抵抗力が付く）に人工的に作り出したフェロモンとカイロモンを取りつけ、カシナガを誘引しおとり木によりカシナガの密度を下げるのと同時にカシナガをこの森にとどめ、他の森への拡大を防ぐという目的で実施しました。以上の防除作業の結果2011年はナラ枯れによる枯死木の発生は4本にとどまり、被害は大幅に減少し、カシナガの密度調査より個体群密度が大幅に減少していることも確認できました。又周辺の森への被害の拡大も見られません。総合的な防除作業が効を奏したものと考えられます。

この活動には大興寺、愛知県、知多市、森林総合研究所、薬品メーカー、薬品会社、造園会社、そして、千種ロータリークラブの協力を経て、この森を守り続けてきた地元の山法師の会と日本福祉大学福田教授と学生、愛知県樹木医会カシナガ消防団が協働で実施されました。私達消防団の出来ることは非常に小さく微力ですが、これだけの仲間や支援が集まり大きな成果になりつつあります。このような活動こそがカシナガ消防団の目指すところであり、これからこのような活動が出来るよう日々努力して参ります。どうぞ今後もご指導、ご協力よろしくお祈りします。以上で活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

お便り紹介

アメリカ合衆国カンサスシティのロータリークラブから、ユース・クラブの例会場に世界各地のロータリークラブと交換したバナーをユース・クラブの例会場に約500ディスプレイしてありましたが、会館の立て替えに伴って新しいバナーを送って欲しいとの要望が以前届き、皆様方にご報告申し上げたと思います。その件で、お礼のメールが届きましたので、写真を添えてご報告申し上げます。



◆6月理事役員会議事録 (6/12)

審議事項

- 2011-2012決算予定の件
このまま繰り越し 承認

報告事項

- 012-2013新地区補助金支給額が1,290ドルと決定
《東山植物園花いっぱいプロジェクト》

先々週の例会

第1411回 平成24年6月5日(火) 晴

講演“暴力団の排除”

元愛知県警察 地域部長 梶浦正俊様

◆君が代

◆我等の生業

◆ゲスト紹介

元愛知県警察 地域部長 梶浦 正俊様(梶尾君紹介)
加藤 大介様 会員 加藤重雄君 御子息

◆出席報告

| | | | |
|-----|--------------|---------|-----|
| 会 員 | 41 (35) 名 | 出席 | 26名 |
| 出席率 | 74 . 29% | | |
| 前々回 | 5/22 (修正出席率) | 97.06 % | |

足立幹事報告

- 次週例会終了後 臨時総会を行います。その後、理事役員会を開催しますので、理事役員の方はお残り下さい
- ロータリーの友、ガバナー月信6月号が届いておりますのでお帰りにお持ち下さい

池森会長挨拶

今日の卓話は梶浦正俊様をお願いしてあります。先ほど、ご挨拶を差し上げましたら、私の高校の先輩にあられる方でした。梶尾会員の同級生でいらっしゃいますので、私の先輩であるのは当然ですが、世の中、狭い物ですね。今日のテーマは暴力団絡みのお話のようです。それに少し関係するような話題を申し上げたいと思います。

皆様はモンスター・ペーシエントという言葉をお聞きになられたことがおありかと思います。医療機関で、無理難題を仰ったり、好ましくない行動をされてしまう患者さんや同伴者のことです。小中学校が舞台になると、無理難題を言ったり、好ましくない行動をとる親御さんのことをモンスター・ペアレントとも言っています。基本的には、同類ですね。私も、大きな病院の会計窓口でたまたまそのような方と遭遇したことがあります。小学校に入るか、少し前位の小さいお子さんを連れられたお母様のような方でした。私は、その病院と連携医療をしている関係上、その打ち合わせに伺った帰りでした。既に、通常の診療時間は過ぎてしまった夕方遅い時間だったので、通常のパターンでの診察ではなかったのではないかとと思われる時間帯でした。閑散とした、会計ロビーで、大きな声で、担当医の悪口を言って、その上、子どもの手を乱暴に引っ張って、引きずり廻していました。子どもも肩が脱臼するのではないかと心配する程の勢いでした。子どもも母親の尋常ならぬ行動に怯えて大声で泣き叫び、それにまた刺激されて・・・、しまいには会

計カードをロビーに投げつけて、ベンチを倒して堂々と帰っていきました。警備の方も間に合わず、周りにいた人々も私を含め、ただただ啞然として見送ってしまいました。

彼女の尋常ならざる行動は、何が原因だったのか・・・、あの子はどうなってしまうのか・・・と、つくづく考えさせられる経験をしました。あれから、10年近く経ちましたが、幸い私共のクリニックではそのような酷い状況に遭遇したことはありませんが、同業者と話していると、似たような経験をされている方が大勢いらっしゃいます。また、他の医療機関から問題を起こされた方の後の処置を依頼されることは何回かありましたが、冷や汗物でした。中には、以前起こした問題を伏せて紹介してくる医療機関もありましたので、後でその事実を知った時には、患者さんばかりを責めることはできないなあ・・・と複雑な気持ちになったことを思い出します。世の中が停滞気味の状況ですので、閉塞感からこのようなモンスターがはけ口を求めてどこかで待ち構えているかもしれません。今日の卓話で少しでも予備知識が得られればと思い、熱心に拝聴したいと思います。どうぞ、よろしく申し上げます。

◆講演 “暴力団の排除”

元愛知県警察 地域部長 梶浦 正俊様
(紹介 樫尾 富二君)



1 暴力団の勢力

全国 約7万人 (内構成員約半数の33,000人)
山口組、住吉会、稲川会等、22団体が暴力団と指定されている。※ 年々減少傾向
県下約4000人 (ほとんど山口組)

2 最近の傾向

- (1) 組員数は年々減少傾向
 - ・組織離脱 (暴力団としてやっていけない)
 - ・偽装離脱 (地下に潜る)
 - ・不透明化 (わかりにくくなった。)
- (2) 資金源の多様化
 - ◎ 非合法 (常に摘発のおそれ)
 - ・賭博・覚醒剤・のみ・売春
 - ◎ 合法 (自ら経営、関与する仕事を通じ、脅し恐喝、仲介で、合法と言っても活動態様は非合法)
 - ・風俗関係 ・建築・解体・産廃関係
 - ・金融・不動産・人材派遣

最近では

- ・原発関連作業・震災関連事業
- その他、あらゆる業界に進出し、経済活動に関与
～人と金の動く所に暴力団の姿あり～

3 日本の暴力団と外国の暴力団の違い

- ◎ 最大の相違点 …… 公然か非公然
 - ・アメリカ、イタリアのマフィア、台湾……非公然存在そのものが法律で否定
 - ・日本……社会から半ば認められた存在
 - 浪曲、浪花節、演歌、映画 = 虚像ではあるが、格好良さや英雄視 清水の次郎長、国定忠治、映画では、良いやくざ、悪いやくざ
 - 良いやくざは居るのか? ……居ない
 - 高倉健は格好良いが、殺人者
 - 義理には強いが人情には弱い…弱い者には強く、強い者には弱い

4 暴力団は何故なくならないか

- ◎ 検挙してもすぐ出てくる。
 - ・ 昨年の検挙人員
 - 全国 26,000人 内構成員 6,000人
 - 愛知 2,200人 内構成員 200人
 - ※ 計算上では5~6年で暴力団は全員刑務所に入り社会から消える。
 - ・ 検挙が難しくなった (巧妙化)
 - ・ 上層部は捕まらない……捕まるのは末端組員ばかり捕まえてもこじつけの軽微な事件
 - ◎ 偽装離脱…… 地下に潜る。 刑務所は矯正機関
 - ◎ 生存する土壌がある。
 - 利用する者 = 必要とする者 (必要悪?) (例えば違法風俗店)
 - 客とのトラブル、同業者、他店とのトラブル=法にとらわれず即決
 - ・ 違法行為を行っている店は警察を頼れない。
 - ・ 警察の来るのが遅い、事情聴取などで手間暇がかかる。
 - ・ 民事は解決できない。
- そう言った点では、警察は暴力団に負ける。
しかし、法治国家=ルール
法の根柢なしで勝手な振る舞いは許されない。
《H23. 10. 1 産経新聞》
山口組6代目組長 司忍のインタビュー記事
本人曰く、
・チリやホコリは風が吹けば陽に集まると同じ。
・どんな世界でも落ちこぼれ、世間に馴染めない人間が 居る
・我々の世界はそういった人間の拠り所になっている。
要は、
・そういった人間を銃制し悪いことをさせないようにしている。
・暴力団同士の抗争事件も抑止している。
・不良外国人を押さえている。
・素人に迷惑をかけず、平和な社会に貢献している。
と、勝手な論理を展開している。本当に素人に迷惑をかけず、犯罪を抑止しているなら表彰ものである。
- ### 5 暴排条例 (昨年の10月に全国都道府県で施行)
- ・愛知県は昨年4月1日 (県下54自治体中43で施行)
 - ◎ 暴力団対策法は、市民を暴力団から守るために暴力団を規制する法律。
 - ◎ 暴排条例は、暴力団の存立する土壌をなくすため、
 - ・暴力団を利用したり、
 - ・暴力団に利益を供与したりするなど暴力団と密接な交際をすることを禁止するもので、これに反すると、
 - ・ 勧告 ・ 氏名の公表
 - ・ 罰則 (一年以下の懲役、50万円以下の罰金) となる

※この1年間の勧告等の事例

(全国)

- ・検挙 3件 ・勧告 50件
- ・公表 勧告に従ったので、公表事案はなし

(愛知県下)

- ・駐車場を無料で使用させた。
- ・みかじめ料を支払った

◎ 各業界の動き

- ・スポーツ界 (野球、相撲)
- ・芸能界 (島田紳助問題、紅白歌合戦→白黒歌合戦)

ご承知の通り、その他

- ・銀行、証券会社での口座開設拒否
- ・高級車を販売しない。
- ・デパートでの中元、歳暮は取り扱わない
- ・神社、仏閣での組としての葬礼拒否
- ・暴力団系の露天商の締め出し

その他、《笑い話のような話》

組員の子供の小学校の給食代が銀行振り込みで、
口座開設が出来ないで困っているとの相談
→ 暴力団を辞めればよい

6 暴排条例の問題点

(1) 禁止行為や密接交際の定義が曖昧である。

- ・「暴力団と知って暴力団の活動を助長する行為」として、
 - ・みかじめ料を払う。
 - ・宴会場を貸す。 いわゆる暴力団に利する行為
 - ・暴力団の名刺を印刷する。
- ・「密接交際」とは
飲食、ゴルフ、旅行などを共にするような交際。

質問

- ・暴力団とは知らずに付きあっていた
知ったからには付き合わない。
- ・今までのつきあいを急にやめられない
暴排条例ができたのが良いきっかけ、理由にする。
- ・昔の同級生が暴力団だった
暴力団抜きの友人としての付き合いか、どうか。

(2) 暴力団かどうか分からない

- (昔) サングラス 類に傷 上下黒服に白ネクタイ
関西なまり
- (今) 一般人と見分けがつかない。
地下に潜ればもっと難しくなる。

※ 見分け方

言語、態度、雰囲気、顔？ (暴力団担当刑事の顔、
G以上に)

事務所の外観、自宅……過剰な警備状況
従業員の服装、態度、車、犬

- ・錦三 見廻隊……二人一組、手に携帯電話
- ・分からない時 警察、暴力追放県民会議に相談

◎ 仕返し、報復が怖い……福岡県の場合 (工藤会)

- H23. 11 建設会社の社長射殺
他 8 件の建設会社に拳銃発砲
- H24. 4 暴力団担当元警部銃撃

※ 全国に先駆けて暴排条例が施行され

- ・みかじめ料の支払い禁止
- ・公共工事からの締め出し

で収入源を絶たれ追い込まれている。

※ 関係ない企業は襲っていない (今まで付き合いがあったところ) 虎や、ライオンは、餌をくれている間は襲わないが、餌をくれないと、人間が餌となるのと同じ

◎ 暴力団の決めぜりふ

- ・覚えて居れよ ・月夜の晩ばかりじゃねーぞ
と、「しかえし」、「報復」をほのめかす
- ・実際には99%しかえしはない。
- ・しかし、1%が怖い。

「例」 ・民暴の女の伊丹十三監督
・福岡の建設会社、暴力団刑事

暴力団に対する恐怖心は根強い。

暴力団との関係を絶とうとする事で危害を加えられる県民をしっかりと守ることが絶対条件。

守ってもらえるという安心感がなければ県民は警察に協力できず、せつかくの条例も魂が入らない。

※世の中は変わった。もはや暴力団の住めない世の中。ましてや、暴力団とつきあひすることが社会で許されない時代、命取りになる。

暴力団も存続に命がけ、警察も市民も正念場を迎えている。

《愛知県の暴力団勢力》

◎ 昭和末期まで

県内には地元暴力団

- ・瀬戸一家 ・稲葉地一家・導友会・中京浅野会・鉄心会・平井一家

西に山口組 東に稲川会、住吉連合との狭間

◎ 現在

瀬戸一家、稲葉地一家、平井一家は、山口組傘下に、他は消滅して山口組に吸収され、90%が山口組になっている。

◎ 当時は、

地元暴力団は博徒と言って、一定地域を縄張りとして賭場を開帳しそれを資金源としていた。山口組は、関西から進出してきた新参者で、これと言った縄張りを持たず、名古屋港などでの港湾荷役や歌謡ショーなどの興行をしのぎとしていた。

地元暴力団の開帳する賭場も相次いで検挙され、お互いに縄張り争いを繰り返して、衰退の一途をたどった。

一方、縄張りの必要のない人材派遣や興行により安定した収入を確保した山口組は益々力を付けるに至り、地元暴力団は山口組の軍門に下ることとなり現在に至った。

◎ 名古屋に本拠地を有する弘道会は、経済活動が活発で、中部国際空港、愛知万博などの大規模プロジェクトが目白押しな元気な中京地区で得た豊富な資金を元に山口組 六代目の組長No.2の若頭の地位を独占し、名古屋のやくざが全国山口組を牛耳ることとなった。

◎ 愛知は山口組一色であり、それ故、この10数年間は、暴力団同士の抗争事件の発生はない。

《暴力団排除の必要性》

◎ しかし、抗争事件がないから暴力団の脅威がなくなったかということ、決してそうではない。

表面上は平穏であるが、水面下では暴力団の魔の手により泣く人は多い。

◎ 暴力団は社会のルールを無視し、正業と称しあらゆる経済活動に進出して自らの利益を得んとする者である。

※ サッカーではキーパー以外には手を使ってはいけないのに、手を使って反則を繰り返して得点しようとするようなもので、即刻、レッド・カードで退場であり、社会から排除しなくてはならない。

☆ニコボックスは次回掲載させて戴きます

次回例会 平成24年7月3日(火)

新・旧会長挨拶

3F 錦の間

前年度皆出席者表彰